

自己評価票

| 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取組んでいき たい項目) | 取り組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|--------------------|---|---|--|
| I. 理念に基づく運営 | | | |
| 1. 理念と共有 | | | |
| 1 | ○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている | 法人としての基本的理念を土台に今まで培ってきた思いや経験を活用し、住み慣れた地域で人々との関係性の中で、今までの生活が継続しながらその人らしさを発揮して頂きたい。そして家族のように一緒に、ゆっくり、安心して暮らしを実現していきたいと思っています。 | グループホームで最も大切にしている心です。今後もこの理念に外れることのないように努力します。 |
| 2 | ○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる | 理念をいつでも確認出来る様、額に掲げてあります。日々の業務や申し送りの中でも伝えていくようにしています。 | 理念の実現化にむけてスタッフ全員で取り組んでいきたいと考えています。 |
| 3 | ○家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切に理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる | 地域の中の普通の民家であり、地域でごく普通の隣近所とおつきあいをさせていただいています。グループホームだよりを地域全戸に配布したり、地域の行事に参加したりして理解を深めていただけるようにしています。ご家族へのお便りも発行しています。 | 親しみの持てる、隣近所のお付き合いを今後していきたいと考えています。 |
| 2. 地域との支えあい | | | |
| 4 | ○隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている | 隣近所や地域の方々とは親しくお付き合いさせていただいています。畑で採れた野菜や花を頂いたり、気軽に声をかけて頂いたりします。出掛けの際には、お土産を差し上げて、お礼をしています。ご近所の方々には、日々温かく接していただき感謝しています。 | 今まで通りのお付き合いをしていきたいと考えています。 |
| 5 | ○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている | 地域の生き生きサロンや運動会、定例の区会、防災訓練等出来る限り参加しています。本原小学校の児童との交流も行っています。日々の買い物はお年寄りや地域の店を利用しています。 | 今まで通りのお付き合いをしていきたいと考えています。 |

| 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組んでいき たい項目) | 取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む) |
|--|---|-------------------------|--|
| <p>6</p> <p>○事業所の力を活かした地域貢献</p> <p>利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる</p> | <p>ご近所の方々の相談に乗ることは稀ですが、あります。ボランティアさんや実習生の受け入れは常に行っています。</p> | <p>○</p> | <p>地域の方々には認知症についての理解を深めて頂く事が必要であり大切な事と感じています。出来る範囲で、地域の方々のお役に立てる事がなく職員間や運営推進会議などで話し合い取り組んでいきたいと思っています。</p> |
| <p>3. 理念を実践するための制度の理解と活用</p> | | | |
| <p>7</p> <p>○評価の意義の理解と活用</p> <p>運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる</p> | <p>サービス評価の意義や目的を伝えてスタッフ全員が自己評価を行います。そのことにより更に日々のケアが理解しやすく働きがいに繋がると思っています。</p> | | <p>評価は管理者、スタッフにとっては日頃のケアを振り返るチャンスでもあり、この機会を活かしていきたいと思っています。</p> |
| <p>8</p> <p>○運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p> | <p>地域の役員さんにグループホームを知って頂く事はとても有益な事と感じています。会議での意見をサービス向上に役立てています。会議以外でも手芸作品や野菜等を持って訪問して下さる様になり、地域の方々とのお付き合いが広がりました。</p> | | <p>新年度になり新しい役員さんに交替し、更に理解の幅が広がると感じていますので、運営推進会議を有効に使いたいと考えています。</p> |
| <p>9</p> <p>○市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p> | <p>行政の方に知っていただく良い機会と思います。毎回ご案内とお願いに伺っていますが、なかなかご出席はいただけません。出来るだけご出席いただけるように努力します。</p> | | <p>市の職員さんが積極的に参加して下さる様お願いしていきたいと思っています。</p> |
| <p>10</p> <p>○権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、地域権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している</p> | <p>成年後見を利用する状況が今のところないこともあり、制度に対する理解度は乏しいです。不勉強だと思っています。</p> | <p>○</p> | <p>権利擁護の研修会などで勉強していきたいと思っています。</p> |
| <p>11</p> <p>○虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p> | <p>法人全体でも取り組んでいますし、虐待行為はあってはならないことと常に確認しあっています。また毎月の職員全体会議ではアザレアンさなだの宣言を全員で読み合わせを行っています。</p> | | <p>継続で取り組んでいきます。</p> |

| 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取組んでいき たい項目) | 取り組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|------------------------|---|---|---|
| 4. 理念を実践するための体制 | | | |
| 12 | ○契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている | 利用されるについて体験をしていただいたり、契約の内容について説明をさせていただいています。生活の事や外出他対応可能な事など全体にわたり説明させていただいています。 | ○ 今後も継続して取り組んでいきたいと考えています。 |
| 13 | ○運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている | 利用者さんのご希望は常にお聞きして対応しています。心配事や不安な表情などの観察もしっかり行っています。またその状況をスタッフで共有し、安心して過ごしていただけるように配慮しています。 | ○ 今後も継続して取り組んでいきたいと考えています。 |
| 14 | ○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている | ご家族への連絡は常に行っています。健康状態に変化のあった時は速やかに連絡し対応しています。金銭管理は個人出納帳に記入し、年に数回出納帳を確認して頂き確認の印を頂いています。出納帳のコピーと領収書をご家族にお渡ししています。 | ○ 今後もご家族とは連絡を密に行います。 |
| 15 | ○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている | ご家族には、いらした時や電話などでご意見やご要望などなんでも言っていただける様にしています。家族会でもお話を伺う様にしています。 | ○ 家族会に職員が参加する事で率直なご意見やご要望が出にくいのではと懸念しています。ご家族だけの集まりも作り、ご家族がご意見やご要望を言いやすくなる様に支援していきたいと考えています。 |
| 16 | ○運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている | 管理者はスタッフの意見や提案を聞く様に心掛けています。日々の会話の中からも感じ取る様話をよく聞くように心掛けています。 | ○ 今後も同様に考えています。 |

| 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取組んでいき たい項目) | 取り組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む) | |
|--------------------|--|---|---------------------------------|---------------------------------------|
| 17 | ○柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている | パート勤務者が多いので、なるべく身体的にも、家庭的にも無理がかからないようにシフトを組むようにしています。夜間の対応や利用者の状態に合わせて柔軟に対応出来る様に配慮しています。 | | 無理のかからないように考えていきたいと思っています。 |
| 18 | ○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている | 基本的にはスタッフは固定化していますが、新しいスタッフが入った時には、利用者さんと馴染みの関係づくりが出来る様に1ヶ月間はシフトに入れません。(いきなり利用者さんのケアに当たることはありません。)1ヶ月は利用者さんとの関係を築くための期間としています。 | | 利用者、新しいスタッフに必要な期間であり今後も同様に考えています。 |
| 5. 人材の育成と支援 | | | | |
| 19 | ○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている | 法人の全体会議が毎月あり研修報告会もあります。また、法人主催の研修会が毎月実施されています。また2ヶ月に1回のグループホーム勉強会を開催して意識の向上に努めています。パートスタッフにも外部の研修会にも参加出来る様に配慮しています。 | | 今後も継続していきたいと考えています。 |
| 20 | ○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている | 19年度に長野県連絡会の指導により近隣のグループホームネットワークづくりが出来ました。他のグループホームさんとの交流を持つことが出来てお互いの姿勢を学び合うきっかけが出来ました。20年度に向け参加していないグループホームにも呼びかけ輪を広げていきたいと考えています。 | | 今後も継続していきます。 |
| 21 | ○職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる | 職員が不安に思っていることなど出来るだけ聞くようにしています。法人の親睦会やグループホームの交流会も年間数回行う等配慮しています。また休憩時間がしっかりとれない事も多いのでお年寄りと一緒に食事やお茶の時間をゆっくり使って頂く様にしています | | 狭い環境なのでスタッフに理解して頂き今までと同様でいきたいと考えています。 |

| 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取組んでいき たい項目) | 取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|--|---|------------------------|---------------------------------------|
| 22 ○向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている | 努力や実績を認め、意欲を持って働ける様気を配っています。運営者(施設長)との誕生日面接も行っています。また管理者はリーダーへの相談、報告を常に行っています。勤務に無理のないように注意しています。 | | スタッフを信頼し明るい気持ちで働ける職場作りをしていきたいと考えています。 |
| II.安心と信頼に向けた関係づくりと支援 1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応 | | | |
| 23 ○初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている | サービスの利用について相談があった時は、必ずご本人とご家族に会って生活状況や心身の状況やこれからどのようにしたいのかご希望を聞くなどして安心が得られる様に配慮しています。 | | 今後も同様に考えています。 |
| 24 ○初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている | 行政の方に知っていただく良い機会と思います。毎回ご案内とお願いに伺っていますが、なかなかご出席はいただけません。出来るだけご出席いただけるように努力します。 | | 今後も同様に考えています。 |
| 25 ○初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている | 相談時ご本人やご家族の思いや状況を確認し体験できる状況であれば体験していただき、その状況のなければ必要なサービスにつなげるようにしています。 | | 今後も同様に考えています。 |
| 26 ○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している | ご本人、ご家族に見にきて頂いたり、体験していただき徐々に慣れていただくなどの工夫をしています。 | | 今後も同様に考えています。 |

| 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取組んでいき たい項目) | 取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む) | |
|----------------------------------|---|--|--------------------------------|--|
| 2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援 | | | | |
| 27 | ○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている | お年寄りを中心に介護する側される側の関係ではなく一緒に暮らし喜怒哀楽を共にする家族の様な関係でありたいと思っています。出来ない事に着目するのではなく、出来ること、得意な事を楽しみながらやっていただき、お互い支え合って暮らしています。 | | 今後もお年寄りから学んだり、支えたり支えられたりしながら生活を共にする家族の様な関係を大切にしていきたいと思っています。 |
| 28 | ○本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている | 用事がないと来ていただけないご家族もあります。家庭環境により仕方ないご家庭もありますが、折りに触れ電話、お便り等で現状をお知らせしたり、ご相談にのっていただいたりしています。家族会にもお誘いしています。 | | ご家族の生活も大切にしつつ、安心してグループホームで暮らすには、ご家族の支えが不可欠であることをお年寄りの様子と共に伝えたい、ご理解ご協力していただける様努めていきたいと思っています。 |
| 29 | ○本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している | いつでも気軽に訪ねて来られる雰囲気作りに心掛けています。面会時は現状をお話したり、ご意見を伺ったりします。なるべくスタッフが介入せず、ご家族だけの時間にしよう配慮しています。外出、外泊など無理のない範囲で勧めています。 | | 今後も同様に考えています。 |
| 30 | ○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている | 自宅や実家、友人や隣近所のおつきあいを大切にしていますが、お互い高齢になり、お付き合いが少なくなっています。地域の馴染みの店に買い物に出掛けたり、お茶に誘ったりして、出来るだけ関わりが持てる様に努力しています。 | | 今後も同様に考えています。 |
| 31 | ○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている | 利用者さん同士の関係性については情報を共有しトラブルが生じた時は原因を探り、その様な状況を作らない様支援しています。心身の状態や気分、感情が日々変動するので注意深く見守る様にしています。 | | 良い関係を築いていけるよう、見守っていききたいと思っています。 |

| 項 目 | | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取組んでいき たい項目) | 取り組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|---------------------------------------|---|---|------------------------|--|
| 32 | ○関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている | 退居されると、疎遠になってしまいがちです。お亡くなりになられた方のご葬儀や新盆にはお参りさせていただいています。良い関係が継続出来る様努力していきたいと考えています。 | ○ | 退居されてもご希望があればグループホーム便りを送ったり、恒例の焼き肉大会などにお誘いしたりして親しくお付き合いが続けられる様努力していきたいと思います。 |
| Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント | | | | |
| 1. 一人ひとりの把握 | | | | |
| 33 | ○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している | 日々の関わりの中で把握に努めています。寄り添いながら言葉や表情からくみ取ったり、ご家族などから情報を得るなどしています。 | | 今後も同様にご本人本位に考えていきたいと思 います。 |
| 34 | ○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている | 利用開始時にご家族から情報を頂いています。その方にとってのこれからの暮らしは今までの暮らしの延長ととらえていますので出来るだけ情報の収集に努めています。入居後も機会ある毎にお聞きしています。 | | 今後も同様に考えていきたいと思 います。 |
| 35 | ○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている | 得意な事、楽しんで出来る事に注目し、関わる様にしています。 | | 今後も同様に考えていきたいと思 います。 |
| 2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し | | | | |
| 36 | ○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している | 必要に応じて御家族、ご本人を交えてカンファレンスを行っています。ご本人の意向に添った介護計画にしていきたいと思っています。 | | 今後も同様です。 |

| 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取組んでいき たい項目) | 取り組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|---|--|------------------------|---|
| 37 ○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している | モニタリングを行っていますが、状態が変化した場合など、即ケアにつなげてしまい、サービス計画書を作成しないままにケアを行っている場合があります。 | ○ | 管理者、計画担当者として反省しています。少人数のスタッフでの関わりですので、スタッフ間の情報の確認は出来ている様に思います。今後の課題と考えています。 |
| 38 ○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている | 個別記録はお年寄りの状態変化や日々のケアでの気づき、出来事などを記録することで、スタッフ間の情報の共有化を図っています。 | | 今後も同様に考えています。 |
| 3. 多機能性を活かした柔軟な支援 | | | |
| 39 ○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている | 訪問看護ステーションとの契約により、重度化した場合や、終末期の対応が可能でありご本人やご家族の意向に添えるように努力しています。 | | 今後も同様に考えています。 |
| 4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働 | | | |
| 40 ○地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している | 地域の公民館活動に参加したり、本原小学校の児童との交流を行ったりしています。消防の方には、家の配置図や利用者の状態などの資料をお渡しし、有事の際の協力をお願いしてあります。地域の方々には事ある毎にご協力お願いしています。 | | 今後も同様に考えています。 |
| 41 ○他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている | 他のサービス事業者との連携を持っています。 | | ご希望や必要があれば活用していきます。 |

| 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取組んでいき たい項目) | 取り組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|----|---|------------------------|---|
| 42 | <p>○地域包括支援センターとの協働</p> <p>本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している</p> | | |
| 43 | <p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p> | | <p>今のところ差し迫っての問題はありませんが、必要が生じた場合は協議していきたくと思います。</p> <p>受診した通院はご本人、ご家族のご希望に応じて対応しています。職員のみでは不可能な受診はご家族にもご協力頂いています。往診にきてもらうケースもあり医療機関との関係を密にしています。</p> <p>今後も同様に考えています。</p> |
| 44 | <p>○認知症の専門医等の受診支援</p> <p>専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している</p> | | <p>現在受診をしている専門医の先生を信頼しています。今後も受診、相談をしていきたくと思います。</p> <p>今後も同様に考えています。</p> |
| 45 | <p>○看護職との協働</p> <p>利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている</p> | | <p>訪問看護ステーションとの契約に基づき、日頃の健康管理や医療面での相談、助言、対応を頂いています。日常的に連携がとれています。協力医療機関との連携もとれています。</p> <p>今後も同様に考えています。</p> |
| 46 | <p>○早期退院に向けた医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している</p> | | <p>入院時にはなるべく多く見舞う様にしています。病院側、ご家族、訪問看護師との情報交換や意見交換を行いながら、早期退院に結び付けています。</p> <p>今後も同様に考えています。</p> |
| 47 | <p>○重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p> | | <p>ご家族、医師、看護師を交え話し合いを行いご本人やご家族のご希望やお気持ちに添った方針で支援を行っています。状況の変化は細かくお伝えしご相談していく様にしています。</p> <p>様態の変化によって、ご家族の気持ちも変化することがありますので、思いや気持ちを大切にしたいと思えます。</p> |

| 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取組んでいき たい項目) | 取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|--|--|--|--|
| 48 | <p>○重度化や終末期に向けたチームでの支援</p> <p>重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている</p> | | <p>終末期については、スタッフ全員で受け止め、人生最後の時を安心して過ごして頂けるよう最善の力を尽くしたいと考えています。</p> |
| 49 | <p>○住み替え時の協働によるダメージの防止</p> <p>本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている</p> | <p>その状況がある時には新しい環境に早くなじめるように連携をしていきたいと思います。</p> | |
| <p>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</p> <p>1. その人らしい暮らしの支援</p> <p>(1)一人ひとりの尊重</p> | | | |
| 50 | <p>○プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p> | <p>勉強会や日々のミーティングの折りに、スタッフの意識向上を図ると共に、お年寄りの誇りやプライバシーを損ねないように心掛けています。</p> | <p>今後も同様に考えています。</p> |
| 51 | <p>○利用者の希望の表出や自己決定の支援</p> <p>本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている</p> | <p>お年寄りの意志や希望を大切にしています。意志を確認し、希望されない事は無理強いする事のないようにしています。説得ではなく、納得していただける様な関わりを大切にしています。</p> | <p>今後も同様に考えています。</p> |

| 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取組んでいき たい項目) | 取り組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|---|--|------------------------|---------------------------------|
| 52 ○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日そのように過ごしたいか、希望にそって支援している | お年寄りが主体と考えています。お年寄りのその時々希望を最優先するようにしています。一人ひとりのペースや体調、気分なども考慮し個別的な関わりを大切にしています。 | | 今後も同様に考えています。 |
| (2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援 | | | |
| 53 ○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている | 本人の希望に沿い、馴染みの床屋や美容院に行けるよう支援しています。個々の生活習慣や好みに合わせる様にしています。身だしなみは大切にしています。 | | 今後も同様に考えています。 |
| 54 ○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている | お年寄り相談したり、一緒に買い物に出掛け献立を決めるようにしています。得意料理を作って頂いたり、調理方法を相談する事もあります。職員はお年寄りと一緒に食事を楽しんでいます。片付けもお年寄りで行っています。 | | 今後も同様に考えています。 |
| 55 ○本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している | 自由に好きな物を楽しめる様配慮しています。個人的に好みの菓子を購入し部屋で時間を決め召し上がっていらっしゃる方もいます。それぞれの好みを大切にしています。 | | 今後も同様に考えています。 |
| 56 ○気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している | 排泄表を参考にしてトイレ誘導、オムツ交換などの支援を行っています。失敗してしまった時は本人が傷つかない様声かけをし、自室などで周囲に気づかれないよう更衣を行っています。 | | 今後も同様に考えています。 |

| 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取組んでいき たい項目) | 取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|---|---|------------------------|--|
| 57 ○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している | 希望される日や時間に添って入浴していただいています。日中、夕食前、夕食後、就寝前等それぞれです。入浴を好まない方に対しては声かけのタイミングや入りたくなるような誘い方の工夫をしています。入浴剤も好みに応じて使用しています。 | | 今後も同様に考えています。 |
| 58 ○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している | なるべく日中に活動をしていただいています。生活習慣やその時々状況に応じ対応しています。眠れない方には、就寝時間にこだわらず、眠くなるまで居間で温かい飲み物など一緒に飲みながら過ごしています。 | | 今後も同様に考えています。 |
| (3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援 | | | |
| 59 ○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている | 得意な事、楽しんで出来る仕事等負担にならない様気を配りながらやっていただいています。役割になっている仕事もあります。やっていただいた時は感謝の言葉を伝えています。 | | 家事など職員が教えていただく事も多く、一緒に楽しみながら行うようにしています。今後も同様に考えています。 |
| 60 ○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している | 財布を持てる方は常に持っていただいています。必要な時はご自分で払っていただいています。ご家族のご理解も頂いています。 | | 今後も同様に考えています。 |
| 61 ○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している | 外出、散歩、ドライブ等出来るだけ多くの機会を作るようにしています。馴染みの店を利用するようにしています。昔馴染みの友人の家にお茶を飲みに行くこともあります。これから暖かくなるので、外出の機会が増えていくと思います。 | | 今後も同様に考えています。 |

| 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取組んでいき たい項目) | 取り組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|----------------|--|------------------------|---|
| 62 | <p>○普段行けない場所への外出支援</p> <p>一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している</p> | | <p>ご本人の希望があれば、可能な限り支援していきたいと考えています。折に触れご希望をお聞きしています。</p> <p>今後も同様に考えています。</p> |
| 63 | <p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている</p> | | <p>コードレス電話で自室でゆっくり話ができます。ご家族や知人からの電話や手紙には、感謝しています。ご希望に応じて自由に電話や手紙を出せるよう支援しています。</p> <p>今後も同様に考えています。</p> |
| 64 | <p>○家族や馴染みの人の訪問支援</p> <p>家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している</p> | | <p>気軽にきていただける様心がけています。訪問時間は特に定めてありません。他のお年寄りや職員に気兼ねせず、思い思いの場所でゆっくり過ごしていただける様配慮しています。</p> <p>今後も同様に考えています。</p> |
| (4)安心と安全を支える支援 | | | |
| 65 | <p>○身体拘束をしないケアの実践</p> <p>運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる</p> | | <p>身体拘束については法人全体で取り組んでいます。全スタッフ共有認識としています。</p> <p>今後も同様に取り組んでいきたいと思えます。</p> |
| 66 | <p>○鍵をかけないケアの実践</p> <p>運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる</p> | | <p>日中鍵はかけていません。どこからでも出かけられる環境です。お年寄りは自由に出入りしています。家の前が坂道で道路に面しているので安全に配慮しています。</p> <p>全体的にADL、認知機能低下してきていますので、安全にはより注意していきたいと考えています。</p> |

中原グループホーム

| 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取組んでいき たい項目) | 取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|--|---|------------------------|--|
| 67 ○利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している | 小さな家で少人数ですので、お年寄りの所在や様子把握しやすい環境です。目配り、気配りで安全に暮らしていただける様配慮しています。夜間は、数時間毎に様子を確認し、起きられたらすぐ対応出来る様、居間で休む様にしています。 | | 今後も同様に取組んでいきたいと思っています。 |
| 68 ○注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている | お年寄りの状況で判断しています。出来るだけ自然な状況にしています。 | | 今後も同様に考えています。 |
| 69 ○事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる | 一人ひとりの状態から予測される危険を検討して事故を未然に防ぐ工夫をしています。もし事故が発生してしまったら事故報告書を作成して事故の原因を検証して次の事故につながらないように注意しています。ヒヤリ、ハットも行って事故防止につなげています。 | | ヒヤリ、ハットを活かして事故防止につなげて、事故の再発や大事故にならない様にしていきたいと思えます。 |
| 70 ○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている | 全スタッフが年1回は救急法を受講しています。また緊急時の対応マニュアルを作成して、速やかに対応出来るようにと考えています。通報訓練も行っています。 | | 急変や非常時に備えて常時対応出来る様に心がけていきたいと思えます。 |
| 71 ○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている | 今までは事業所だけで避難訓練を行っていましたが、地域の方々にも協力を頂いて訓練が出来るようにしていきたいと考えています。地域の消防に家の配置図とお年寄りの状況を書面でお渡ししてあります。運営推進会議でも御協力お願いしています。 | ○ | 運営推進会議や地域の会議等で御協力をお願いして地域に方々と避難訓練を行いたいと思えます。ご近所のお付き合いも大切にしていきたいと思えます。防災ずきんは用意してあります。避難経路の確認、非常食、飲料水のチェックは定期的に行っていきたいと思えます。 |
| 72 ○リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にされた対応策を話し合っている | 日頃の生活状況や体調などに関しては、ご家族にお知らせし、ご相談するようになっています。自由な暮らしの大切さと事業所の取り組みをについては、丁寧に説明し理解を得られるように努めています。 | | その時々で起こりうるリスクについては、定期的な見直しをしていきたいと考えています。 |

| 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取組んでいき たい項目) | 取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む) | |
|---------------------------|---|--|--------------------------------|---|
| (5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援 | | | | |
| 73 | ○体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている | 普段の状況は個人ノート、ケアチェック表、連絡帳、申し送り等で共有しています。常に「いつもと違う」観点を見逃さず早期発見に心がけています。訪問看護ステーションとの連携も密にしています。 | | 一人ひとりの普段の様子を良く知り、常に変化や異常がないか観察していく力を高めていきたいと考えています。 |
| 74 | ○服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている | 薬の内容は個別にファイルし、把握しやすいようにしてあります。薬の処方や用量が変更されたり、状態変化がみられる時はいつもより詳細な記録をとるようにし、訪問看護師や医療機関との連携を図るようにしています。 | | 今後も同様に考えています。 |
| 75 | ○便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる | 腸閉塞を起こしやすい方もいらっしゃる、排便は重要なケアだと考えています。繊維質の多い食材を多く取り入れ、毎朝牛乳を飲むようにしています。身体を動かす機会を多く作るよう心掛けています。 | | 外に出掛けたり、家事活動など無理のない範囲で活動量を増やしていきたいと思っています。 |
| 76 | ○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている | 個々にあった声かけを行い、見守ったり、介助したりしています。口腔ケアの重要性はスタッフ理解しています。本人の習慣で毎食後歯磨きを行えない方もいますが、トイレの後の手洗いのついでなどに声かけを行う等の工夫をしています。 | | 今後も同様に考えています。 |
| 77 | ○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている | 常に摂取量などチェックが必要な方はチェック表に記録をして、訪問看護師にも情報を送っています。一人ひとりの嗜好や希望に沿いながら家庭的で馴染みのある食事を提供しています。 | ○ | 法人の栄養士に実際の献立の栄養バランスについて時々チェックを依頼していきたいと思っています。 |

| 項目 | | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取組んでいき たい項目) | 取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|--------------------------------|---|---|------------------------|--|
| 78 | ○感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等) | 感染症予防には法人内に感染対策委員会があり、マニュアル化しています。法人内の感染症研修会にも参加しています。利用者、職員共にインフルエンザ予防接種を受けています。タオルは個人個人別々の物や、ペーパータオルを使用しています。 | | 今後も感染症には継続して注意深く対応していきたいと考えています。 |
| 79 | ○食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている | 衛生管理に注意しています。まな板、ふきん等の消毒は毎晩行っています。食洗機も使用しています。作り置きはしない(次回火を通して食べれる物については2食まで)と決めてあります。食材はほぼ毎日買いに行き、新鮮な物選ぶ様にしています。 | | 今後も同様に考えています。 |
| 2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり | | | | |
| (1)居心地のよい環境づくり | | | | |
| 80 | ○安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている | 普通の家なので気軽に寄っていただける雰囲気だと思えます。暖かくなれば、庭やプランターで花を植えたりして寄りやすい雰囲気作りをしています。ベンチも用意しております。 | | これからも気軽に立ち寄っていただける工夫をしていきたいと思っています。 |
| 81 | ○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている | 地域の民家を使用していますので、昔ながらの馴染みやすい環境だと思えます。居間が台所と続きになっていますので、自然と食事の準備に加わることも出来ます。居間の炬燵はお年寄りがゆっくり自由に過ごせる場所になっているように感じます。 | | お年寄りそれぞれにゆっくり安心して過ごしていただけるように今後も工夫していきたいと思っています。 |
| 82 | ○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている | 狭い家なので共用空間は少ないです。自由に生活をしていただいていますので、一人で過ごしたい時はご自分の部屋で過ごされています。趣味の編み物やテレビをごらんになったりされています。天気の良い日は庭で気の合う同士で日向ぼっこを楽しまれています。 | | お一人お一人が思い思いに過ごせる様工夫していきたいと思っています。 |

| 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取組んでいき たい項目) | 取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|--|---|------------------------|--|
| <p>83</p> <p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p> | <p>使い慣れた寝具や家具、大切にしていた物等入居時お願いしています。ご本人と相談しながら居心地の良いお部屋になる様工夫しています。</p> | | <p>ご本人にとって居心地の良いお部屋であるよう工夫していきたくと思います。</p> |
| <p>84</p> <p>○換気・空調の配慮</p> <p>気になるにおいや空気よどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている</p> | <p>温度調整はお年寄りの様子や意見、温度計を見ながら調整しています。お年寄りの状況をみながら換気にも気を配っています。冬は乾燥しないよう注意しています。</p> | | <p>環境に配慮してやっていきたくと思います。</p> |
| <p>(2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり</p> | | | |
| <p>85</p> <p>○身体機能を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活を送れるように工夫している</p> | <p>環境的には問題があると思いますが、お年寄りが安全にご自分の出来る事が行えるように工夫しています。</p> | | <p>環境に配慮して安全でできるだけ自立した生活を送れる様工夫していきたくと思います。</p> |
| <p>86</p> <p>○わかる力を活かした環境づくり</p> <p>一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している</p> | <p>無理なく分かりやすく出来ることに関わっています。得意分野では生き生きと活躍されています。それが自信につながっていくように思われます。</p> | | <p>今後もお年寄りの分かる事や出来ることに関わっていきたくと思っています。そのための環境づくりは大切だと考えています。</p> |
| <p>87</p> <p>○建物の外周りや空間の活用</p> <p>建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている</p> | <p>庭やプランターで花を育てたり、椎茸や野菜や葡萄を栽培したりと日常的な仕事であったり、楽しみであったりと家の周りの環境を活用しています。</p> | | <p>継続していきたく考えています。</p> |

( 部分は外部評価との共通評価項目です)

| V. サービスの成果に関する項目 | |
|------------------|---|
| 項目 | 取り組みの成果 (該当する箇所に○をつけること) |
| 88 | 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる ○ ①ほぼ全ての利用者の ②利用者の2/3くらい ③利用者の1/3くらい ④ほとんど掴んでいない |
| 89 | 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある ○ ①毎日ある ②数日に1回程度ある ③たまにある ④ほとんどない |
| 90 | 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている ○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない |
| 91 | 利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている ○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない |
| 92 | 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている ○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない |
| 93 | 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている ○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない |
| 94 | 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている ○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない |
| 95 | 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている ○ ①ほぼ全ての家族と ②家族の2/3くらいと ③家族の1/3くらいと ④ほとんどできていない |
| 96 | 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている ○ ①ほぼ毎日のように ②数日に1回程度 ③たまに ④ほとんどない |

| 項 目 | | 取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所に○をつけること) | |
|-----|---|-----------------------------------|--------------|
| 97 | 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている | <input type="checkbox"/> | ①大いに増えている |
| | | <input checked="" type="radio"/> | ②少しずつ増えている |
| | | <input type="checkbox"/> | ③あまり増えていない |
| | | <input type="checkbox"/> | ④全くいない |
| 98 | 職員は、生き活きと働けている | <input checked="" type="radio"/> | ①ほぼ全ての職員が |
| | | <input type="checkbox"/> | ②職員の2/3くらいが |
| | | <input type="checkbox"/> | ③職員の1/3くらいが |
| | | <input type="checkbox"/> | ④ほとんどいない |
| 99 | 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う | <input checked="" type="radio"/> | ①ほぼ全ての利用者が |
| | | <input type="checkbox"/> | ②利用者の2/3くらいが |
| | | <input type="checkbox"/> | ③利用者の1/3くらいが |
| | | <input type="checkbox"/> | ④ほとんどいない |
| 100 | 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う | <input checked="" type="radio"/> | ①ほぼ全ての家族等が |
| | | <input type="checkbox"/> | ②家族等の2/3くらいが |
| | | <input type="checkbox"/> | ③家族等の1/3くらいが |
| | | <input type="checkbox"/> | ④ほとんどできていない |

【特に力を入れている点・アピールしたい点】

(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

小学校のそばにある古い民家を改装した家です。小学校の児童との交流が盛んです。一緒におにぎりを作って食べたり、餅つきをしたり、運動会や音楽会に招待されたりお年寄りや子供達との交流を楽しみにしています。又、住み慣れた地域の昔ながらの家でお年寄り6人と馴染みの職員が共に暮らす中原グループホームは家庭的な雰囲気や生活を大切にしています。体調を崩した方があると心配し合い家族の様にお互いを支えあって暮らしています。日常の当たり前の暮らしの中からにじみ出る温かい人間関係を大切に、得意な事、楽しみながら出来る事に着目し自信を持って自分らしい暮らしが送れる様支援し続けたいと考えています。